

研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん:脳梗塞・脳出血で入院された事がある方

1. 研究の題名

『急性期脳卒中患者における転倒転落を予測する因子の検討について』

＜研究期間＞ 令和8(2026)年4月20日～令和13(2031)年4月20日

2. 利用目的 及び 利用方法

＜利用目的＞ 急性期脳卒中患者における転倒転落の発生は、身体機能の低下や入院期間の延長を招く重要な問題です。本研究では、患者さんの身体機能、認知機能、薬剤使用状況などの臨床情報を用いて、転倒転落を予測するモデルを構築し、転倒予防に役立てることを目的としています。

本研究は過去の診療情報を用いた後ろ向き観察研究です。電子カルテおよびインシデントレポートから以下の情報を取得し解析を行います。

＜利用方法＞ 利用・提供

3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 令和5(2023)年4月1日～令和7(2025)年3月31日

4. 本研究で利用する試料・情報について

本研究に関して診療記録から以下の情報を取得します。

年齢、性別、BMI、脳卒中の病型、既往歴、発症前 ADL、NIHSS スコア、血液データ(アルブミン値、ヘモグロビン値)、リハビリ実施時間、薬剤使用状況(睡眠薬・抗精神病薬など)、せん妄の有無、FIM スコア、BBS スコア、麻痺側、感覚障害、半側空間無視の有無、入院中の転倒転落の有無 等

5. 利用する者の範囲

取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者 及び 研究分担者において使用します。

川満 謙太(研究責任者)

奥野将太、新屋成征、寺下晶一郎、堀内忍、瓜生矩子、森山由香、松本弥一郎(研究分担者)

6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ リハビリテーション部

＜研究代表者名＞ 川満 謙太

7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800 (代表)

＜担当者＞ 川満謙太